

# 2016 年度自己点検・評価結果

## 10. 自己評価

### 1. 学校の教育目標

#### 【教育理念】

ホスピタリティ精神を持ち、美容技術を身に付けた人材の育成

※注釈

ホスピタリティとは、お客様を「心からおもてなしする気持ち・心配り・思いやり」を意味します。

#### 【教育方針】

- ①美容師国家試験に合格する。
- ②美容業界で通用する人間力を身につける。

#### 【教育目標】

授業と日常生活を通じて、2年間で4つのステップに分けて、段階的に目標を達成する。

- 1 年前期→ 言われたことができる人になる。
- 1 年後期→ 言われなくてもできる人になる。
- 2 年前期→ 率先して行動できる人になる。
- 2 年後期→ 周りから信頼される人になる。

### 2. 2016年度の重点目標

今年は美容師科設立から7期目を迎え、事業部として単独運営2年目となる。

学生数も増え、今後の単独運営に期待が持てる状況になってきた。組織も、教務・学務の統合や人的補強を図り、学生の受け入れ体制を強化していく。学校の成長に併せて、募集力や学生指導力も向上していかなければならないが、我々は学生を国家試験合格に導く責務も忘れてはならない。

美容師になりたいという志を抱いた学生の「やる気」を牽引し、学生から指持される学校である為に、皆で掲げた目標を追いかけ、入学満足度の高い美容師養成校創りに取り組みたい。

#### 【 目標 】

募 集	:	入学者	:	80 名
中 退 率	:	10%未満	(1 年生)	
授業満足度	:	70%以上	(全体)	
入学満足度	:	80%以上	(全体)	
卒業生就職率	:	100%		

### 3. 評価項目の達成及び取組状況

1. 教育理念・目標			適性・4、ほぼ適正・3 やや不適正・2、不適正・1	エビデンス (文書番号)
1	1	理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	4 (3) 2 1	入学案内書 SCHOOL LIFE MANYUAL
1	2	学校の将来構想を描くために、 業界の動向やニーズを調査しているか	4 (3) 2 1	教育課程編成委員会 議事録 企業訪問管理表
1	3	学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応 する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4 (3) 2 1	入学案内書 SCHOOL LIFE MANYUAL
1	4	学校における職業教育の特色は 明確になっているか	4 (3) 2 1	入学案内書 SCHOOL LIFE MANYUAL
1	5	理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが 生徒・保護者等に周知されているか	4 3 (2) 1	入学案内書 SCHOOL LIFE MANYUAL 保護者会配布資料

#### ① 現状と課題

- ・社会人基礎力を身に着けかつ美容業界で働いていくうえで、正しい知識と技術を身に着けた技術者を目指し、美容師免許取得に向けてと、美容の基礎をしっかりと学ぶカリキュラムとなっています。学校説明会や入学前研修、入学後の生活実習指導等を通して共有しています。
- ・保護者への情報共有は学校説明会に加え、入学後の4月に行う保護者会にて学生・家族・学校の協力体制を共有している。

#### ② 今後の改善方策

- ・社会人基礎力の向上に向けて、更に情報収集を行い学内及び学園全体で検討を行う。

#### ③ 特記事項

特になし。

2. 学校運営			適性・4、ほぼ適正・3 やや不適正・2、不適正・1	エビデンス (文書番号)
2	1	専修学校設置基準及び職業実践専門課程の認定 要件に沿った適切な運営がなされているか	4 (3) 2 1	設置認可書
2	2	運営組織や意志決定機能は、規則等において 明確化されているか、有効に機能しているか	4 (3) 2 1	組織図 職務分掌
2	3	教務・財務等の組織設備など意思決定システムは 設備されているか	4 3 (2) 1	組織図
2	4	目的等に沿った事業計画が策定されているか	4 (3) 2 1	重点方針
2	5	事業計画に沿った運営方針が策定されているか	4 (3) 2 1	重点方針
2	6	人事、給与に関する制度は整備されているか	4 (3) 2 1	就業規則 給与規定

2	7	教職員と非常勤講師等との定期的な情報共有を図っているか	④ 3 2 1	講師会議資料
2	8	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4 ③ 2 1	近隣連携
2	9	教育活動に関する情報公開が適切に なされているか	4 ③ 2 1	情報公開資料
2	10	情報システム化等による業務の効率化が 図られているか	4 3 ② 1	デスクネッツ Nacs オクレンジャー
2	11	教育方針や目標を含むマネジメントシステムの 継続的な適合性、妥当性、有効性を確保する ためにマネジメントレビューを実施しているか	4 3 ② 1	自己点検
2	12	学生や保護者、その他利害関係者からの苦情・ 要請等への対応など、不適合を特定し、対処する 手順(予防処置及び是正処置)を確立しているか	4 ③ 2 1	危機管理ミーティン グ、議事録
2	13	利害関係者が不満を抱いている場合や、利害 関係者と学校側とで意見の相違がある場合の 相談受付方法を案内しているか	4 3 ② 1	SCHOOL LIFE MANYUAL 学生相談窓口 (1F 職 員室)

### ① 現状と課題

・本校は前年の活動から問題点や改善点を抽出し、法人全体の長期計画・中期計画をもとに重点方針や事業計画を策定しています。本校における事業計画は事業本部長がこれを定め、職員会議を最高決定機関とし、その中で学科の責任者が目標や役割を明確にし、部門やメンバー同士の連携を図り学校運営を行っています。

・人事や処遇に関する規程については、常勤職員の採用及び人事等を学校法人中村学園の運営本部が管轄し、また非常勤講師の採用については法人に属する各校が管轄しています。常勤者の処遇については運営本部また事業本部の要員計画に基づいて契約内容を決めて採用を行い、人事考課制度に基づいて昇進、昇給及び賃金規定を決めています。

・情報システムについてはNacs、デスクネッツ、オクレンジャーを使用し、会計システムを新規導入して更なる効率化を図ってる。システムの有効活用に向けて改修を重ねていくことが必要である。

・情報公開については自己点検、自己評価、財務情報は、ホームページで公開しております。

### ② 今後の改善方策

人事・給与に関する規程については、法人全体で統一されています。毎年的人事考課のシステムについては継続課題として取り組んでおり、就業規則全体の見直しをを視野に入れ更に公正かつ適切で明確な処遇に改善する方針です。

### ③ 特記事項

特になし。

3. 教育活動			適性・4、ほぼ適正・3 やや不適正・2、不適正・1	エビデンス (文書番号)
3	1	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修行年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4 ③ 2 1	入学案内書 SCHOOL LIFE MANYUAL
3	2	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4 ③ 2 1	教育課程編成委員会

				議事録 SCHOOL LIFE MANYUAL
3	3	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4 3 2 1	教育課程編成委員会 議事録 SCHOOL LIFE MANYUAL
3	4	美容関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4 3 2 1	教育課程編成委員会 議事録
3	5	資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4 3 2 1	SCHOOL LIFE MANYUAL 重点方針 保護者会配布資料
3	6	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4 3 2 1	教育課程編成委員会 議事録 SCHOOL LIFE MANYUAL
3	7	Can-Do を意識した各科目の授業シラバスが作成されているか	4 3 2 1	SCHOOL LIFE MANYUAL
3	8	美容関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	4 3 2 1	インターンシップ依 頼書・協定書 講師契約書
3	9	シラバスあるいは講義要項などが事前に学生に配布されているか	4 3 2 1	SCHOOL LIFE MANYUAL
3	10	実習室等の学校施設、設備の利用割り当て(スケジュール管理)が明確になっているか	4 3 2 1	時間割
3	11	学生によるアンケートなどで、適切に授業評価を実施しているか	4 3 2 1	授業改善アンケート 授業報告書
3	12	成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	4 3 2 1	SCHOOL LIFE MANYUAL 2年再評価基準
3	13	職業教育に関する外部関係者からの評価を取り入れているか	4 3 2 1	SCHOOL LIFE MANYUAL
3	14	授業評価の実施・評価体制はあるか	4 3 2 1	授業改善アンケート 授業報告書
3	15	閲覧権限の設定がなされ、個人情報保護への配慮がされているか	4 3 2 1	Nacs の閲覧制限
3	16	教育の質向上に役立つ改善点を明確にするために、教育を提供している状況(学習環境等)を確認・検証しているか	4 3 2 1	授業報告書 職員会議議事録 学園生活アンケート 授業改善アンケート
3	17	人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4 3 2 1	履歴書
3	18	教職員のコンピテンシーを職務記述書と関連付けながら評価し、それらの評価結果を記録しているか	4 3 2 1	授業報告書 職務分掌
3	19	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4 3 2 1	研修報告書
3	20	職員の能力開発のための研修等が行われているか(研修等の効果を評価し、文書により記録しているか)	4 3 2 1	研修報告書

3	21	美容関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含め)の提供先を確保するなどマネジメントが行なわれているか	4 (3) 2 1	講師契約書
---	----	---	-----------	-------

① 現状と課題

- ・職業教育について改めて外部関係者からの意見を取り入れる機会がまだ少ない。
- ・前期後期の各期末に授業についての全学生～アンケートを取って、教員・講師との面談に役立てている。

② 今後の改善方策

- ・企業との連携したカリキュラム検討を目的とした教育課程編成委員会を組織する。

③ 特記事項

- ・特になし。

4. 学修成果			適性・4、ほぼ適正・3 やや不適正・2、不適正・1	エビデンス (文書番号)
4	1	学生の学修成果の評価に際して、育成する人材像に沿った評価項目を定め、明確な基準で実施されているか	4 (3) 2 1	SCHOOL LIFE MANYUAL
4	2	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4 3 (2) 1	進路管理表 N a c s 機関誌
4	3	評価目標ならびに想定される評価範囲を記述できているか	4 (3) 2 1	SCHOOL LIFE MANYUAL
4	4	学生の評価だけでなく、教職員やカリキュラムの評価も含め、評価方法及び手段、スケジュール及び根拠を記述しているか	4 (3) 2 1	授業改善アンケート 学園生活アンケート 授業報告書 人事考課表
4	5	成績証明書等、評価結果が社会的通用性を高める形式となっているか	4 (3) 2 1	成績証明書
4	6	ニーズ調査結果に基づき目的(到達目標)を設定し、目標に対する評価を結論としてとりまとめた評価報告書を作成しているか	4 (3) 2 1	SCHOOL LIFE MANYUAL 授業評価報告書
4	7	学習サービス(教育・訓練)を受託または委託する場合、目的、要望、最終目標及び要件を明確にしているか	4 (3) 2 1	インターンシップ依 頼書・協定書 オーダーシート
4	8	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4 (3) 2 1	

① 現状と課題

- ・進路決定に向けて就職担当者を配置しています。職種や希望勤務地等の希望に応じて、計画的に就職指導を行っています。学生一人一人の目標と適正、通勤条件等を加味し、最適な就職先が選定できるよう個別に指導しています。また本校全体において1年次から2年次かけて継続的に情報を提供し、自ら行動に移す就職活動の構築のために活動を支援しています。
- ・資格取得率の向上については、全学生が在学中に美容師免許の取得を目指し、二年間かけて国家試験科目に取り組めます。授業運営の工夫や対策講座の実施等の計画を立て、体系的な指導のもとに学生が効果的に資格取得できるように努めています。

② 今後の改善方策

- ・美容師国家資格以外の将来に繋がる検定授業・受験について検討する。
- ・卒業生の状況を把握するために、調査・研究し、OB会などの活用を検討する。

③ 特記事項

- ・特になし

5. 学生支援			適性・4、ほぼ適正・3 やや不適正・2、不適正・1	エビデンス (文書番号)
5	1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4 3 2 1	求人のお願
5	2	学生相談に関する体制は整備されているか	4 3 2 1	SCHOOL LIFE MANYUAL
5	3	保護者と適切に連携しているか	4 3 2 1	保護者説明会資料
5	4	社会人学生のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4 3 2 1	
5	5	卒業生への支援体制はあるか	4 3 2 1	SCHOOL LIFE MANYUAL
5	6	図書室・図書コーナー等、ホットライン、カウンセリングサービス、コンピュータの利用、メンタリングなどの学習サポートについて案内しているか	4 3 2 1	SCHOOL LIFE MANYUAL
5	7	学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	4 3 2 1	学費サポート制度(入学案内書)
5	8	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4 3 2 1	カウンセラー
5	9	課外活動に対する支援体制は整備されているか	4 3 2 1	SAM 規約
5	10	学生の生活環境への支援は行われているか	4 3 2 1	提携学生寮案内 アルバイト紹介
5	11	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4 3 2 1	高校訪問時の模擬授業 マナー指導 ガイダンス依頼書

① 現状と課題

- ・就職及び学生相談に関する支援体制については、本校では就職担当者と、各クラス担任・副担任を配置し、一人一人の志望と能力・適性に合わせ進路指導と学生相談を行っている。
- ・図書室については学生の知識・学習意欲の向上のために、図書の整備を続けている。
- ・一人暮らしの学生に対し、補助金を支援している。
- ・学費の分納制度を用意している。

② 今後の改善方策

- ・保護者への理解と協力を求める為に、年に1~2回程度「保護者説明会」を実施する事を検討する。

③ 特記事項

- ・特になし。

6. 教育環境			適性・4、ほぼ適正・3 やや不適正・2、不適正・1	エビデンス (文書番号)
6	1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4 3 2 1	設備・備品一覧表 教員一覧表

6	2	学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか	<input checked="" type="radio"/> 4 3 2 1	教室内 教材・設備管理表
6	3	教職員に対して、学習指導のための教育訓練や安全管理のための避難訓練を実施しているか	4 <input checked="" type="radio"/> 3 2 1	研修報告書 避難訓練概要
6	4	防災に対する体制は整備されているか	<input checked="" type="radio"/> 4 3 2 1	中村学園災害対策マニュアル
6	5	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4 <input checked="" type="radio"/> 3 2 1	SCHOOL LIFE MANYUAL IS 先一覧表 フランス研修工程表

① 現状と課題

- ・施設・設備については専門学校の設置基準及び美容師養成施設基準に基づき、学習に専念できる環境を確保している。
- ・防災に対する体制については毎年法令に基づいた防災訓練（避難訓練）を実施しています。法人独自の防災マニュアルを作成し、それに従った要員の配置と役割の明確化により行っている。備蓄品の整備も順次取り組んでいる。

② 今後の改善方策

- ・学生への連絡ツールのオクレンジャーを活用した災害時の連絡・確認などを検討する。

③ 特記事項

- ・特になし。

7. 学生の受入れ募集			適性・4、ほぼ適正・3 やや不適正・2、不適正・1	エビデンス (文書番号)
7	1	学生募集活動は適正に行われているか(例えば、入学願書などの契約書を取り交わし、それらの文書を適切に管理しているか)	<input type="radio"/> 4 3 2 1	願書 誓約書 卒業証書写し
7	2	履歴書(学歴、所有資格など)を適切に入手し、適切な管理を行っているか	<input type="radio"/> 4 3 2 1	願書
7	3	学校案内等には選抜方法など、入学に必要なスキル、資格、職業経験などの前提となる要件が明示されているか	<input type="radio"/> 4 3 2 1	入学案内書 募集要項
7	4	学校案内等に、学費、受験料、学習教材の購入費等が明示されているか	<input type="radio"/> 4 3 2 1	募集要項
7	5	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	<input type="radio"/> 4 3 2 1	入学案内書
7	6	評価手段及びその基準、修了時に発行される証明書等について説明しているか	<input type="radio"/> 4 3 2 1	入学案内書 公式ガイドブック
7	7	学力の不足や障がいに関する特別なニーズを特定しているか	4 3 <input checked="" type="radio"/> 2 1	
7	8	教育の履行、人的・物的資源の提供、個人情報取り扱い、安全管理など、学校側の義務と責任を学生と保護者に案内しているか	4 <input checked="" type="radio"/> 3 2 1	SCHOOL LIFE MANYUAL
7	9	学納金は妥当なものとなっているか	4 <input checked="" type="radio"/> 3 2 1	募集要項 公式ガイドブック

① 現状と課題

- ・学生募集については、教育機関としての節度を持ち、適正に行うよう努めています。入学検討者を対象とした入学案内書やホームページは、教育内容、就職状況等が、学生や保護者の立場の視点からわかりやすく理解できる

よう作成しています。製菓衛生師養成施設の基準に準じ、入学時に最終学歴の卒業証明書の提出を義務化している。

- ・入学選考については適正且つ公平に行うため、入学募集要項に入学選考方法の基準を記載しています。
- ・学納金については理事会・評議員会において、入学金、授業料、実習費等の学納金が、学生の人数、教育内容、教育環境に照らし妥当なものであるか等の検討を経て、決定しています。

② 今後の改善方策

- ・経済的支援を必要とする学生層が増加傾向にあり、通学時の交通手段が不便なケースも多く、このような環境下での奨学金利用者も多く適正な募集活動の研究が課題であります。

③ 特記事項

- ・特になし。

8. 教育の内部質保証システム			適性・4、ほぼ適正・3 やや不適正・2、不適正・1	エビデンス (文書番号)
8	1	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4 3 2 1	学生管理システムの閲覧制限
8	2	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4 3 2 1	運営会議
8	3	文書管理規程、文書管理リスト(ファイル管理簿)ならびに決裁の流れを含む決裁規程(文書処理規程)が文書化されているか	4 3 2 1	デスクネット文書管理システム
8	4	自己点検・評価や内部監査の実施と問題点の改善に努めているか	4 3 2 1	自己点検
8	5	監査や評価基準の知識を有する適任者により適切に監査され、当該課程・部署の責任者に監査結果を報告しているか	4 3 2 1	
8	6	内部監査での指摘事項として、改善すべき点を明確にしているか	4 3 2 1	
8	7	内部監査の結果を受けて取られる処置が、適切な時期及び適切な方法で実施されているか	4 3 2 1	
8	8	自己点検・評価結果を公開しているか	4 3 2 1	情報公開資料

① 現状と課題

- ・本校におけるコンプライアンスについては学校法人の運営本部が法律の専門家を顧問として配置し、新制度や規則の制定、各種届出などの際に様々な角度から確認を行う等、法律等を遵守する体制を構築しています。
- ・個人情報については、学校に必要な個人情報の保護を事業本部主導のもと、年2回開催している講師会議において、常勤、非常勤教職員とともに注意喚起を行い、個人情報の保護に努めています。

② 今後の改善方策

- ・自己点検・自己評価につき、学校関係者評価委員会により評価・改善を行ってまいります。
- ・文書管理規定の整備に努め、内部監査の組織体制と評価基準の設定に向けて検討を行います。

③ 特記事項

- ・特になし。



9. 財務			適性・4、ほぼ適正・3 やや不適正・2、不適正・1	エビデンス (文書番号)
9	1	財務について会計監査が適正に行われているか	4 3 2 1 4	会計監査
9	2	財務情報公開の体制整備はできているか	4 3 2 1 4	情報公開資料
9	3	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4 3 2 1 3	決算書
9	4	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4 3 2 1 3	予算書 収入見込み

① 現状と課題

・本校では学園本部と学校事業本部が連携し、学校の財務基盤について中期計画を立て、執行状況に関しては毎年半期ごとの理事会・評議員会の確認を経て財務状況、資産内容や資金内容の管理を行っています。

・予算・収支計画については、中期計画、年度計画に基づいて執行しています。予算・収支の総額及び収支各項目の妥当性は、理事会・評議員会において確認がなされ、予算の問題点や今後の動向については業務組織に対する指摘が行われます。

・会計監査については半期ごとに2回、監事による会計監査と監査法人による会計監査を適正に行っており、理事会・評議員会に報告しています。

・財務状況の公開については、自己点検・自己評価を公開するにあたり、財務状況の公開も行っています。

② 今後の改善方策

・安定した教育の提供のために今後も業界の研究を継続し、入学者の動向をしっかりと把握して中退防止に努めます。

③ 特記事項

・特になし。

10. 社会貢献・地域貢献			適性・4、ほぼ適正・3 やや不適正・2、不適正・1	エビデンス (文書番号)
10	1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4 3 2 1 3	施設貸出、KHP
10	2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4 3 2 1 2	
10	3	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	4 3 2 1 2	

① 現状と課題

・週末に行われる、サッカー観戦に来た一般のお客様のヘアセットを無償で行っている。

・小学生を対象にキッズハッピープロジェクトという名称で、美容師のお仕事体験を行っている。

・地域及び企業と連携し、子供達のダンスイベントのヘアセットを夏休みを利用し行っている。

② 今後の改善方策

・学校で学んだ知識や技術とホスピタリティ精神を活かした、地域貢献や子供たちの活動を支援するボランティアを研究していく。公開講座や教育訓練の受託等の貢献活動については現在は実施していない。今後その体制が組織的に構築できるか検討していく。

③ 特記事項

・特になし。

11. 国際交流			適性・4、ほぼ適正・3 やや不適正・2、不適正・1	エビデンス (文書番号)
11	1	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	4 3(2) 1	
11	2	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	4 3(2) 1	
11	3	留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	4 3(2) 1	
11	4	学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	4 3(2) 1	

① 現状と課題

本校では外国人留学生の受験者及び入学者がおりません。実習の技術指導と国家資格科目を中心とした授業において高い日本語能力が求められ、また卒業後の国内での就労ビザ取得が最大の理由に挙げられます。

② 今後の改善策

サポート教職員の配置と就労ビザと就労環境の調査研究をを検討する。

③ 特記事項

特になし。